

診断群分類 (α版)

(Diagnosis Procedure Combination)

(2002年12月2日現在)

※臨床的観点から分類作成のための基本的分類項目について整理したもの。

目次

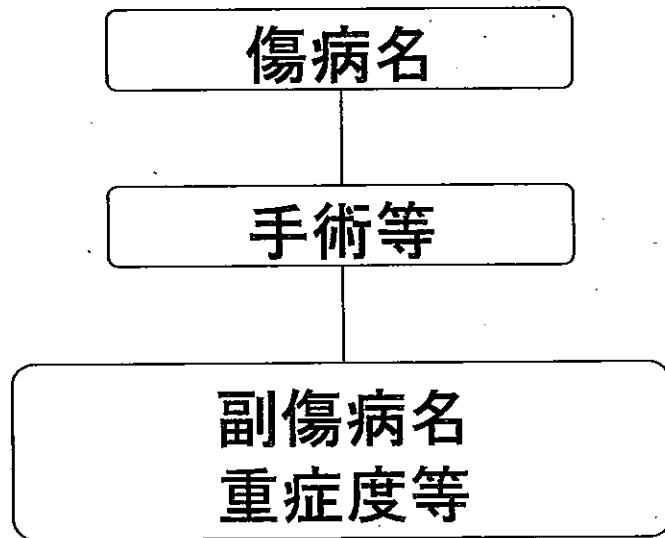
- MDC 1 神経系疾患
- MDC 2 眼科系疾患
- MDC 3 耳鼻咽喉科系疾患
- MDC 4 呼吸器系疾患
- MDC 5 循環器系疾患
- MDC 6 消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患
- MDC 7 筋骨格系疾患
- MDC 8 皮膚・皮下組織の疾患
- MDC 9 乳房の疾患
- MDC 10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患
- MDC 11 腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患
- MDC 12 女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩
- MDC 13 血液・造血器・免疫臓器の疾患
- MDC 14 新生児疾患、先天性奇形
- MDC 15 小児疾患
- MDC 16 外傷・熱傷・中毒、異物、その他の疾患

用語の説明

- ・ MDC：主要診断群 (Major Diagnostic Category)
- ・ 分類コード：医療資源を最も投入した傷病が分類されるグループのコード
- ・ 診断群分類名：医療資源を最も投入した傷病が分類されるグループの名称
- ・ 医療資源を最も投入した傷病名：医療資源を最も投入した傷病名が分類される ICD 分類の名称
- ・ ICDコード：国際疾病分類、\$、&、#、%は下位のコードを含むことを意味する。
- ・ 臨床病名：今回は省略。
- ・ 手術等一般名称：臨床の現場で用いられている手術・処置の一般名称を記載。
- ・ 手術等点数表名称：診療報酬点数表の名称を記載。
- ・ K・Jコード：診療報酬点数表のコードを記載。\$は下位のコードを含むことを意味する。
- ・ 副傷病名：入院時併存症および入院後発症疾患で医療資源の投入に影響があると考えられる疾患を記載。
- ・ 処置等：医療資源の投入に影響があると考えられる処置等を記載。
- ・ 重症度、年齢等：医療資源の投入に影響があると考えられる重症度情報 (JCS, 出生時体重) および手術・麻酔関連情報 (初回・再手術、片側・両側、全身麻酔・局所麻酔)、年齢区分を記載。

診断群分類項目の整理の基本的考え方

○分類の論理的構造



臨床現場における診療の思考過程

- ①傷病名：医療資源を最も投入した傷病名
- ②手術等の選択
- ③重症度や副傷病により追加的な医療行為を実施

☆但し、内科系等においては

- ①検査のための入院
 - ②症候の診断のための入院
- 等も考慮する考え方もある。

診断群分類コードの構成(案)

